



# 富田 たく



です。

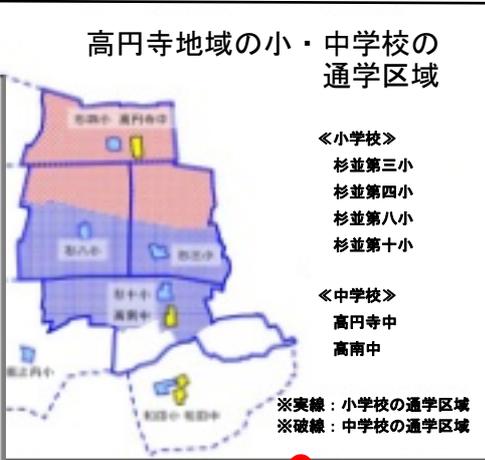
日本共産党杉並区議団控室 電話 3312-2111(2319) FAX 3312-2610  
メ-ル info@tomitaku.jp ツイッ- http://twitter.com/tomita\_taku  
ホ-ム-ジ- http://www.tomitaku.jp

**高円寺地域学校統廃合問題で区教育委から新たな方針が！！**

## 高南中・杉三小・杉十小の統廃合見送り！！

「高円寺地域の新たな学校づくりに関する意見交換会」資料より  
(2010年6月杉並区教育委員会)

### ↓高円寺地域の現在の学校配置



**学校統廃合反対の声が杉並区を動かす！**

2月8日(水)担当課長から高円寺中学校、杉三小、杉十小の学校再編(学校統廃合)について、当面の生徒数の推移を見守ることとするとの説明がありました。

### ↑当初の学校統廃合の案

区はこの間、少子化で生徒数が減った学校を他校に統廃合する方針を出してまいりました。その裏には生徒数の減少を理由に学校施設を減らして、教育に欠ける予算を削減することを目的としているのではないかと、住民から多数出されてきました。

また、教育改革と称して学校選択自由制度や小中一貫教育の導入なども、過少校をつくりだし学校統廃合の理由づけに使われているとの疑いも拭えません。

こうした状況の中でも、学校統廃合について区民からの根強い反対の声があり、今回の方針変更を行なったと思われれます。

### 高円寺中・杉四、杉八小の統廃合も撤回させよう

もともと、高円寺地域の学校統廃合問題で対象とされていたのは、2校の中学校(高円寺中、高円寺南中)と4校の小学校(杉三小、杉四小、杉八小、杉十小)を二つの小中一貫教育施設に統合するというものです。今回、高南中・杉三小・杉十小の統廃合が見送りにりましたが、高円寺中・杉四小・杉八小の統廃合については、平成29年を目標に進める姿勢を見せております。子どもたちの大切な学びの場である学校を残すためには、近隣住民のみならずの声が必要で、学校存続の声を大きく広げていきたいと思います。

# 社会保障の再生・充実と財政危機打開の提言

2月7日日本共産党は、経済危機打開と社会保障充実の提言を発表いたしました。

提言は国民に負担を押し付ける消費税の増税に頼らない財源の確保を前提としています。

そもそも消費税は、低所得者に多くの負担を押し付ける最悪の不公平税制であり、子どもがお小遣いを使う時も、赤ちゃんのミルクを買う時も税が課せられます。生きていることに税を課す消費税は、税金を納める能力が有る人が能力に応じて納めるといった課税の大原則を無視した税制です。

## 消費税増税の

### 3つの問題点

①ムダ遣いがそのままの増税

②社会保障切り捨てと一体の増税

③経済をさらに悪化させる増税

野田政権は不急不要の大型公共事業を再開させるなどムダの削減は行わず、社会保障の改革と言いつつながら年金の削減、医療の窓口負担増などの改悪を行おうとしています。増税と社会保障改悪が同時に行われれば、国民の負担が増え、国内の経済が悪化するのを目にしています。

## 財源は消費税の増税ではなく、ムダ削減と応能負担で！

財源は・・・

**約18~21兆円**

第一段階

### ◆ムダの削減

大型公共事業の浪費削減で 1兆円  
原発推進予算削減で 0.3兆円  
(原発事故対策費は対象外)  
軍事費の削減で 1兆円  
政党助成金削減で 0.03兆円  
その他・予備費など 1.3兆円

### ◆応能負担強化

富裕層へ負担をもとめ 2.2~3.9兆円  
大企業減税の見直しで 2.7~4.0兆円  
高額所得者に社会保険料の適正な負担をもとめ 2.2兆円  
為替取引税の創設で 0.6兆円  
環境税の創生で 0.7兆円

第二段階

応報負担の原則に立った所得税の増税で 6兆円

社会保障の再生計画見積もり

- ◆年金： マクロ経済スライド廃止、定年金の底上げ 1.2兆円
- ◆医療： 窓口負担軽減、国保料引下げ、診療報酬の引上げ 2.5兆円
- ◆介護： 特養待機者解消、利用料引き下げ、保険料免除 1.5兆円
- ◆保育所： 待機児童解消 0.3兆円
- ◆自然増： 高齢化などによる社会保障の自然増 3.2兆円

経済危機打開は内需主導で

- ◆雇用のルール確立
- ◆中小企業の本格的な復興策実施
- ◆農林水産業の再生・食料自給率引上げ
- ◆原発から自然エネルギー社会への転換
- ◆安心の子育て社会実現で少子化危機打開

日本共産党発行

税・財政、経済の民主的改革を！

しんぶん 赤旗

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 富田たく 事務所

TEL : 3314-5551

FAX : 3318-1492

日刊●月 3400円  
日曜版●月 800円

## 放射線量測定します！

ご自宅の周りや公園など放射線の気になる場所はありませんか？  
ご希望がありましたら、  
私たちの測定器で測定します。  
お気軽にご連絡を！

メール info@tomitaku.jp